

コミュニケーションしよう!



NEN
GROUP

株式会社エンタープライズ山要

2025 年度 環境経営レポート

対象期間： 2025 年1月1日～ 2025 年12月31日



作成日： 2026 年4月24日

環境経営方針

(株)エンタープライズ山要は産業廃棄物・特別管理産業廃棄物収集運搬・積替え保管業を通じて、環境保全の担い手として自然の声・お客様に応えていきます。また、地球環境保全の重要性を認識し、日々の事業活動を通じて、快適な住みよい社会を次世代へと引き継ぐことに貢献し、継続的改善に努めます。

＜環境保全への行動指針＞

- 1 . 環境関連法規制や当社が約束したことを遵守します。
- 2 . 電力と軽油・ガソリンの節減により二酸化炭素の発生を抑制します。
- 3 . 事務所の一般廃棄物の削減に取り組みます。
- 4 . 節水に取り組みます。
- 5 . 事務用品・電気製品・車等は環境に良い商品を優先的に購入します。
- 6 . お客様の環境負荷が低減する提案を推進します。
- 7 . 課題とチャンスを踏まえた取り組みを行います。

株式会社 エンタープライズ山要 代表取締役 山口 玉緒
株式会社 寝屋川興業 代表取締役 山口 奈緒

制定日： 2011年9月1日

改定日： 2024年5月1日

□組織の概要

(1) 名称及び代表者名

株式会社 エンタープライズ山要 代表取締役 山口 玉緒

株式会社 寝屋川興業 代表取締役 山口 奈緒

(2) 所在地

本 社 大阪府寝屋川市打上新町15番4号

※エンタープライズ山要と寝屋川興業は同じ敷地内にあります

(3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

責任者 榊 卓也

担当者 新谷 隆昭

今井 一夫

TEL:072-822-9596

(4) 事業内容

株式会社 エンタープライズ山要
産業廃棄物・特別管理産業廃棄物 収集運搬業

法人設立 平成5年1月6日

株式会社 寝屋川興業
寝屋川市一般廃棄物収集運搬許可及び委託業務
交野市一般廃棄物収集運搬許可及び委託業務

法人設立 平成21年1月7日

(5) 事業の規模

資本金及び売上高

株式会社 エンタープライズ山要

株式会社 寝屋川興業

資本金

1000万円

300万円

売上高

285 百万円

408 百万円

受託年間収集運搬量

株式会社 エンタープライズ山要 6,796 t

株式会社 寝屋川興業 7,486 t

(株)エンタープライズ山要

	(株)エンタープライズ山要	(株)寝屋川興業	合計
従業員	14名	21名	35名
延べ床面積	20,000㎡		

※エンタープライズ山要と寝屋川興業は同じ敷地内にあります

車両台数

車種	台数	備考
10tコンテナ車	2 台	軽油
7tコンテナ車	2 台	軽油
4tコンテナ車	6 台	軽油
2tコンテナ車	5 台	軽油
塵芥車	19 台	軽油
ユニック車	1 台	軽油
乗用車	6 台	ガソリン
軽トラック	1 台	ガソリン
保冷車	1 台	ガソリン
合計	43 台	

主要設備

名称	台数	備考
ホイールローダー	2 台	軽油
パワーショベル	3 台	軽油
50tトラックスケール	1 機	

積み替え保管施設

名称	面積	保管量	保管品目	備考
積み替え保管施設	861.6平方メートル	264.8立方メートル	燃え殻、汚泥、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残渣、ゴムくず、金属くず、ガラスくず、水銀使用製品産業廃棄物保管場所、がれき類、ばいじん	積上げ高: 2.7m

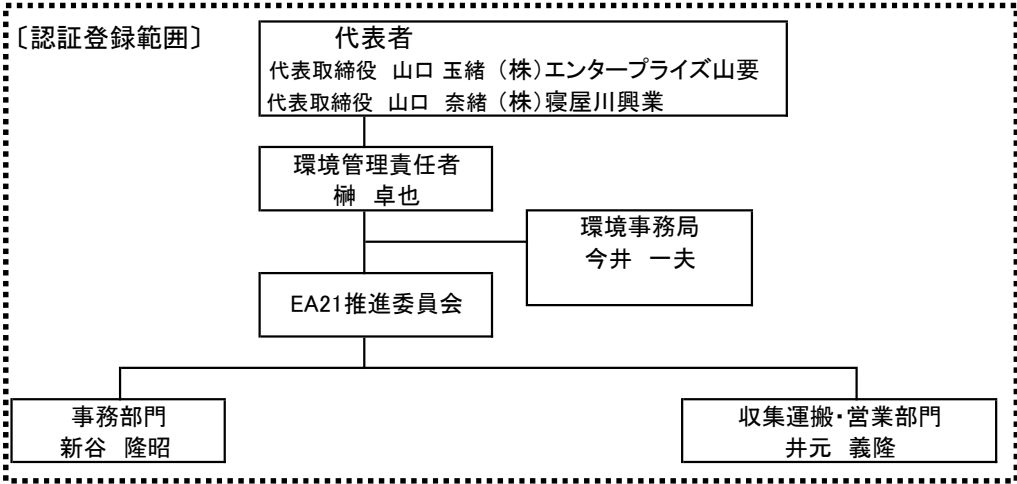
(6) 事業年度

1月～12月

□認証・登録の対象組織・活動

登録組織名： (株)エンタープライズ山要 (株)寝屋川興業
活動：株式会社 エンタープライズ山要
産業廃棄物・特別管理産業廃棄物 収集運搬業
株式会社 寝屋川興業
寝屋川市一般廃棄物収集運搬許可及び委託業務
交野市一般廃棄物収集運搬許可及び委託業務

【環境管理実施体制図】



	役割・責任・権限
代表者(社長)	・環境経営に関する統括責任 ・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間、技能、技術者を準備 ・環境管理責任者を任命 ・環境経営方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 ・環境経営目標・環境活動計画書を承認 ・代表者による全体の評価と見直しを実施 ・環境経営レポートの承認
環境管理責任者	・環境経営システムの構築、実施、管理、 ・環境関連法規等の取りまとめ票を承認 ・環境経営目標・環境活動計画書を確認 ・環境活動の取組結果を代表者へ報告・ ・環境経営レポートの確認
EA21推進委員会	・環境経営計画の審議 ・環境活動実績の確認評価
環境事務局	・環境管理責任者の補佐、EA21推進委員会の事務局 ・環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施 ・環境経営目標、環境活動計画書原案の作成 ・環境活動の実績集計 ・環境関連法規等取りまとめ表の作成 ・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ・環境経営レポートの作成、公開(事務所に備付けと地域事務局への送付)
部門長	・自部門における環境経営方針の周知 ・自部門の従業員に対する教育訓練の実施 ・自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告 ・特定された項目の手順書作成及び運用管理 ・自部門の特定された緊急事態への対応のための手順書作成 ・試行・訓練を実施、記録の作成 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
全従業員	・環境経営方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 ・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

□許可・登録の内容

株式会社 エンタープライズ山要

優
優
優
優
優
優
優
優

種 類	発行者	許可番号	許可の年月日 許可の有効年月日	積 替 え 保 管	産業廃棄物の種類														
					燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラ類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残渣	ゴムくず	金属くず	ガラスくず	がれき類	ばいじん
産業廃棄物収集運搬業	寝屋川市	13310013374	令和5年8月14日 令和12年2月24日	有	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
産業廃棄物収集運搬業	大阪府	02700013374	令和5年2月25日 令和12年2月24日	無	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
産業廃棄物収集運搬業	奈良県	2900013374	令和3年7月10日 令和10年7月9日	無	●	●				●	●	●	●	●	●	●	●		
産業廃棄物収集運搬業	京都府	02601013374	令和6年12月10日 令和13年11月8日	無	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
産業廃棄物収集運搬業	兵庫県	02806013374	令和4年9月9日 令和11年9月8日	無		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
産業廃棄物収集運搬業	滋賀県	02501013374	令和4年9月24日 令和11年9月23日	無						●	●	●	●		●	●	●	●	
特別管理産業廃棄物 収集運搬業	大阪府	2750013374	令和6年5月22日 令和13年5月21日	無	廃油・廃酸・廃アルカリ・感染性産業廃棄物														
特別管理産業廃棄物 収集運搬業	京都府	02650013374	令和6年12月10日 令和13年11月19日	無	廃油・廃酸・廃アルカリ・感染性産業廃棄物・ 廃石綿等														

株式会社 寝屋川興業

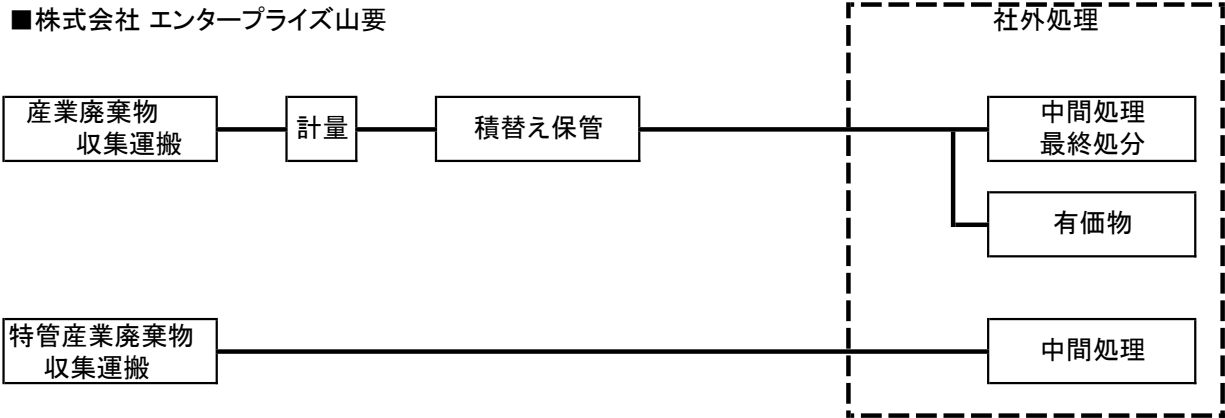
取り扱う一般廃棄物の種類	業の種類	事業区域	許可の年月日 許可の有効年月日	許可条件
ごみ(事業系一般廃棄物)	収集・運搬	寝屋川市内全域	令和8年4月1日 令和10年3月31日	寝屋川市の規定による
ごみ(事業系一般廃棄物)	収集運搬	交野市域	令和8年4月1日 令和10年3月31日	廃棄物の処理及び清掃に関する法律 を遵守し業務を円滑に行うこと

□処理料金

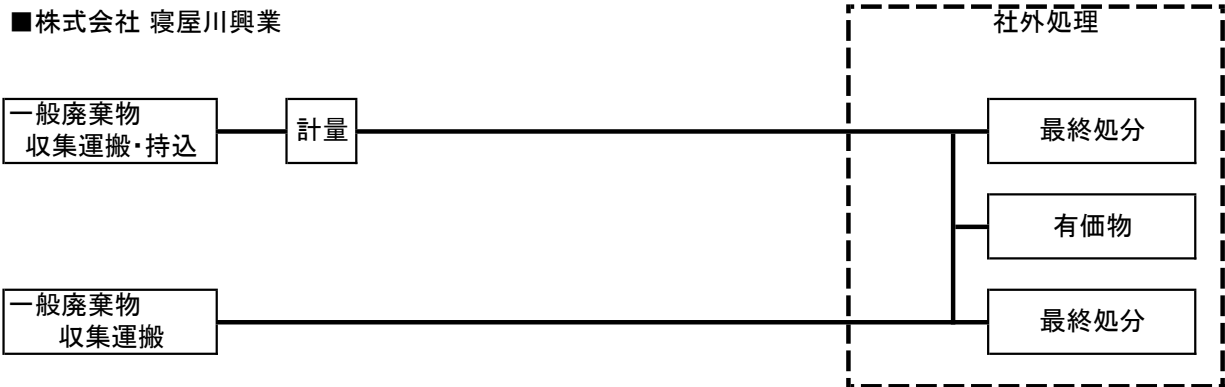
処理料金については、引取場所、品目等により異なりますので、当社(電話:072-822-9596
<http://neyagawakogyo.com/>)まで お問い合わせ下さい。

□ 廃棄物処理フロー

■ 株式会社 エンタープライズ山要



■ 株式会社 寝屋川興業



主な環境負荷の実績

項 目	単位	2023年度	2024年度	2025年度
二酸化炭素総排出量	kg-CO ₂	357,918	345,261	317,517
Scope1（化石燃料）	kg-CO ₂	343,025	330,355	301,103
Scope2（電力）	kg-CO ₂	14,614	14,906	16,414
一般廃棄物（事業系） 受託収集運搬量	t	6,553	6,484	6,490
一般廃棄物（家庭系） 受託収集運搬量		14,635	15,987	7,486
資源回収		1,437	1,303	636
産業廃棄物 受託収集運搬量	t	5,354	5,214	6,796
廃棄物排出量				
一般廃棄物排出量	kg	310	302	300
産業廃棄物排出量	kg	0	0	0
総排水量	m ³	538	379	463
※電力の二酸化炭素排出係数（調整後）		0.351	0.351	0.351
※2022年、2024年は、ガスの使用量を含む		関西電力 (2020年)	関西電力 (2020年)	関西電力 (2020年)

kg-CO₂/kWh

環境経営目標及びその実績

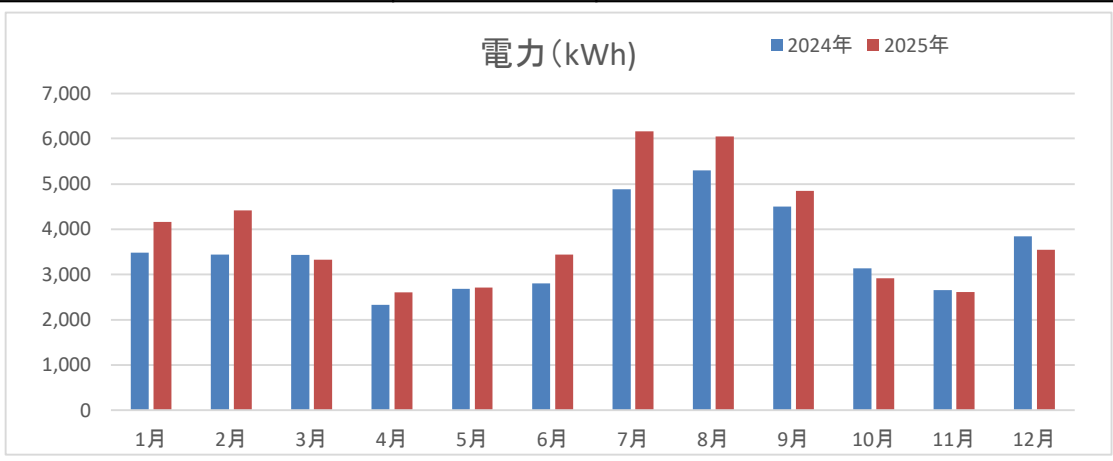
年 度 項 目		基準値	2025年		評価	2026年	2027年
		基準年	(目標)	(実績)		(目標)	(目標)
電力の二酸化炭素排出量削減	kg-CO2 基準年度比	14,906 2024年	14,757 99%	16,414 110%	×	14,608 98%	14,459 97%
自動車燃料の二酸化炭素排出量削減	kg-CO2 基準年度比	330,191 2024年	313,682 95%	300,926 91%	○	330,191 100%	330,191 100%
収集運搬量当たり原単位	kg-CO2/t	45.2	43.0	41.2	○	43.0	43.0
上記二酸化炭素排出量合計	kg-CO2	345,097	328,438	317,340	○	344,799	344,650
一般廃棄物の削減	kg 基準年度比	309 2024年	303 98%	300 97%	○	303 98%	300 97%
受託廃棄物のリサイクル率の向上	%	7%	8%	5%	×	9%	10%
水使用量の削減	m ³ 基準年度比	379 2024年	375 99%	463 122%	×	371 98%	368 97%
サービスへの環境配慮			行動目標	次項による	○	行動目標	行動目標
課題とチャンス			行動目標	次項による	○	行動目標	行動目標

環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の計画

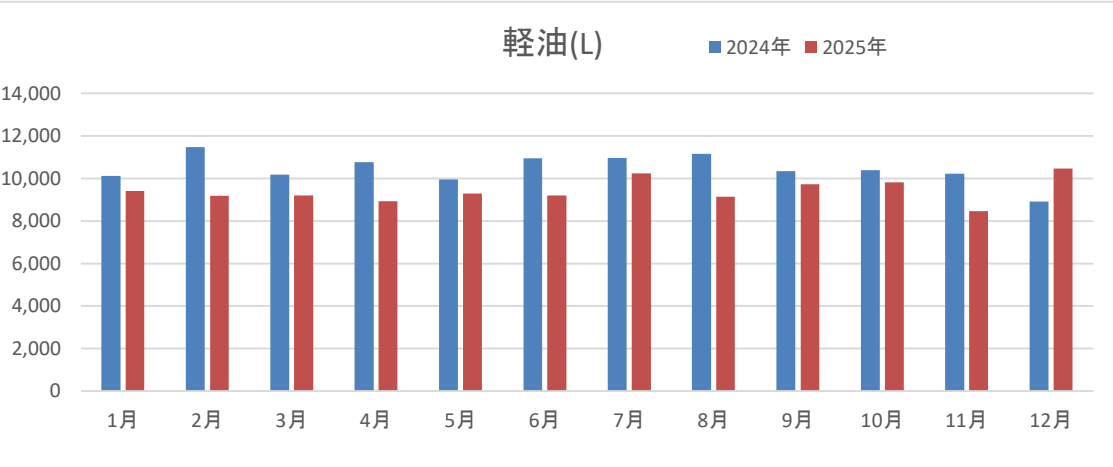
数値目標: ○達成 ×未達成

活動: ○できた △あまりできなかった ×全くできなかった

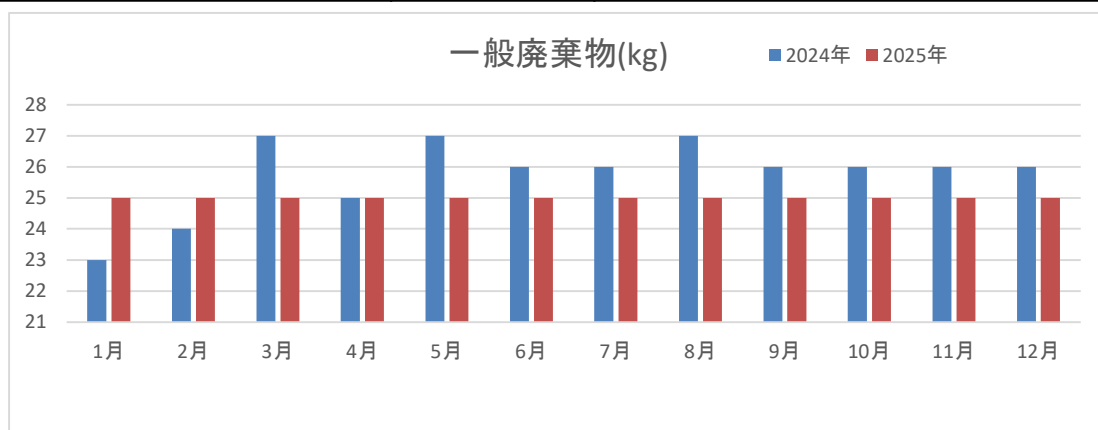
取り組み計画	達成状況	次年度の取組 評価(評価と次年度の取り組み内容)
電力の二酸化炭素排出量削減		
数値目標	×	年間累計では目標未達となったものの、秋から達成、中でも12月に計画通り太陽光パネルが竣工したことで、12月の単月評価は1・2月期よりも少なくって！この自社設備への環境投資は、来期以降の劇的な電力由来CO2削減を約束する大きな成果です。次年度は再生可能エネルギーの恩恵を最大限に活かしつつ、DXとPDCAによる業務効率化つをばかり結果につなげたいです。
照明は、昼休み、残業時等不必要なものは消灯	○	
夜間、休日は、パソコン、プリンター等の主電源を切る	○	
空調を必要な区域・時間に限定して使用	○	
使用していない部屋の空調は停止	○	



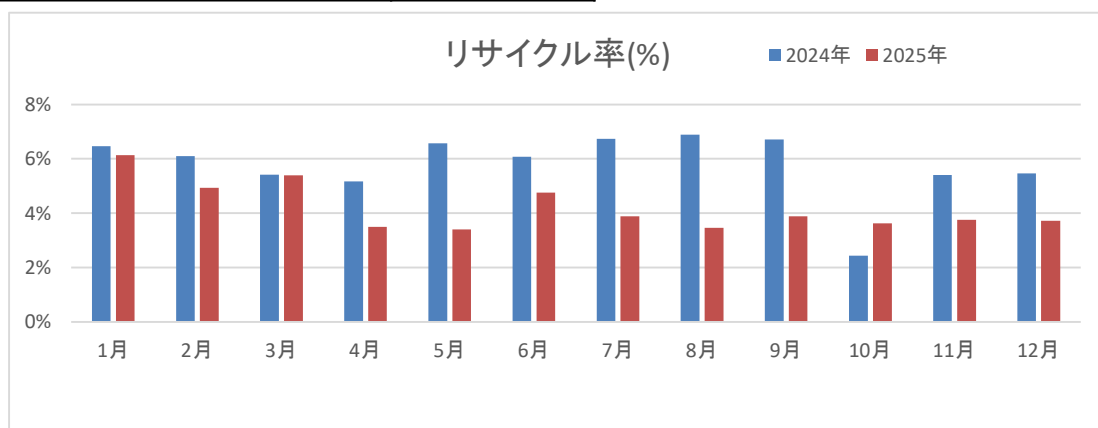
自動車燃料の二酸化炭素排出量削減		
数値目標	○	自動車燃料の二酸化炭素排出量、および受託収集運搬量当たりのCO2量は、上半期のすべての月で目標を達成(○)しました。これは、現場での効率的な配車やエコドライブの実践に加え、4月から交野市の委託業務が終了したことで、車両の全体稼働(燃料使用量)が減少したことが大きく影響しています。業務構造の変化が削減実績に直結した上半期となりました。
効率的な配車	○	
適正な荷重・スピードに努める	○	
エコドライブ5つのコツ	○	



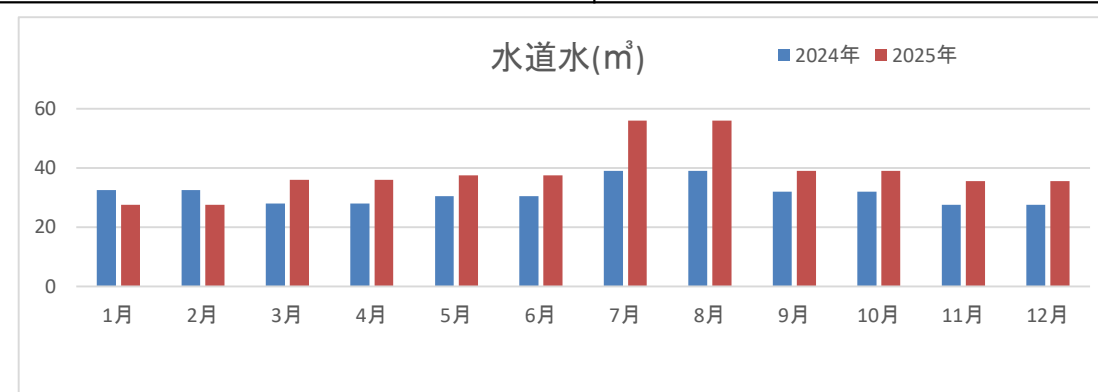
一般廃棄物の削減		
数値目標	○	上半期は一般廃棄物の累計排出量が150kg(目標149kg)となり、わずか1kgの差で未達(×)となりました。しかし、スプレッドシート・Googleフォームやデータ共有によるペーパーレス化の意識が浸透しつつあります。さらに、8月から週3回で『社員食堂』をスタートさせました。これにより、これまで各自が持ち込んでいたお弁当のプラスチック容器などの個包装ごみが減少し始めており、下半期に向けた削減の弾みとなることが期待されます。
分別の徹底→リサイクル	○	
裏紙の使用	○	
封筒の再利用	○	
デジタルデータの共有による紙資源の軽減	○	



受託廃棄物のリサイクル率の向上		
数値目標	×	年間累計のリサイクル率は約5%で着地し、目標の8%には届かず未達(×)となりました。来期は、自社施設の『受け皿機能』を活かした現場の分別徹底に加え、営業部門による『新たなリサイクル先の開拓』に注力します。顧客へリサイクル提案を積極的に行い、当社の次なる収益の柱へと育成します。
排出先の分別徹底の依頼	○	
選別の徹底	0	
リサイクル先の開拓	0	



水使用量の削減		
数値目標	×	月次の実績は達成(○)と未達(×)が入り混じっており、上半期の累計評価は未達(×)となりました。まずは計画に掲げている『洗車時等のホースへのノズル装着』や『節水取組シールの掲示』といった手洗い時の基本的なアクションが現場で形骸化していないか、改めて確認と声掛けを行い下半期の改善に繋がります。
節水取組シール	○	
ホースにノズル装着を徹底する	○	



サービスへの環境配慮		
マニフェストに関する啓発	○	お客様の適正処理と環境負荷低減を支援する各種サービスを推進しました。排出事業者責任を確認する『処分場見学』やマニフェスト・年間報告の啓発を通じ、コンプライアンス遵守と管理業務のデジタル化移行に貢献しました。また『資源回収スポット』等でコスト削減とリサイクルを両立する仕組みを提供し、環境パートナーとしての役割を確実に果たせたと評価しています。
お客様が「得をする・エコ活動ができる」ためのサービス提供	○	
処分場見学サービス	○	
廃棄物年間報告に関する啓発	○	
課題とチャンス		
処分場の選定の強化	○	今年度は、チーム結成から7年かけて深めてきた『自立と学習を促す組織改革』が結実し、3月に『第11回 GOOD ACTION AWARD 最優秀賞』を受賞するという大きな成果から始まりました。この客観的な評価を組織の自信へと繋げ、8月には社内MG研修を実施して幹部を中心に管理会計の意識を着実に浸透させました。さらに、**11月に参加した『同友会の指針セミナー』**でのSWOT分析を通じて、車両・燃料費の高騰やシステム移行の難航といった直面する課題(弱み)に対し、当社の『積み替え保管施設の受け皿機能』や『補助金活用を含めた脱炭素への対応力』が、新たな収益の柱となる大きなチャンス(強み)であると再確認できました。これら数字に強い自律的な組織風土を活かし、次年度は会社の数字を共有する『決算報告』などを実施し、『全員経営』に向けた体制へと移行します。直面する業界課題に対し、アワード受賞で証明された強固な組織力と自社の強みを最大限に活かし、次世代のデジタル経営と新たな価値創造の基盤を確立できた一年であったと評価しています。
電力会社の見直し	○	
人材育成のシステム化	○	
消耗品などコスト管理のシステム化	○	
営業・作業マニュアル作成	○	
広報活動	○	
採用活動	○	
イメージアップチーム	○	
業務改善ニコニコチーム	○	
BCP災害対策チーム	○	
EA21チーム	○	
CSRチーム	○	



□環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無
法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りである。

適用される法規制	適用される事項(施設・物質・事業活動等)
廃棄物処理法	一般廃棄物、産業廃棄物(金属くず、廃プラ、廃ガラス、廃油、廃水銀使用製品等)
フロロ排出抑制法	業務用エアコン
家電リサイクル法	特定家庭用機器廃棄物
道路運送車両法	車両の大きさ・重量、乗車の保安基準
道路交通法	車両の大きさ・重量、通行制限
道路交通法	車両からの積載物のはみ出し、安全運転管理者等
自動車NOx・PM法	排気ガス規制
消防法	少量危険物貯蔵所の設置届、危険物の貯蔵量
計量法	計量証明事業所としての登録

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。
なお、関係当局よりの違反等の指摘は、過去3年間ありませんでした。

各チームの活動



認証番号 0008298

エコアクション21チーム

「環境方針の策定」、「環境負荷の現状把握」、「目標設定と行動計画の立案」、「社員の環境教育・啓発」、「継続的な記録と見直し」といった環境保護活動を促進するのに必要な活動を行い、環境負荷の低減や経営の効率化を図ります。

リスクへの備え

□レジリエンス認証・取得

様々なリスクに対応するためにレジリエンス認証を取得しました。



株式会社エンタープライズ山要(代表取締役:山口玉緒)は、一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会が実施する「国土強靱化貢献団体認証(レジリエンス認証)」において、「事業継続及び社会貢献」の認証を2021年7月31日に取得しました。



株式会社寝屋川興業(代表取締役:山口奈緒)は、一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会が実施する「国土強靱化貢献団体認証(レジリエンス認証)」において、「事業継続及び社会貢献」の認証を2021年11月30日に取得しました。

□大阪府 脱炭素経営宣言登録

脱炭素経営宣言とは気候変動対策の視点を織り込んだ企業経営のことで、2050年までに温室効果ガスの排出量を実質ゼロにするという目標を掲げています。(株)エンタープライズ山要、(株)寝屋川工業ともに登録しました。

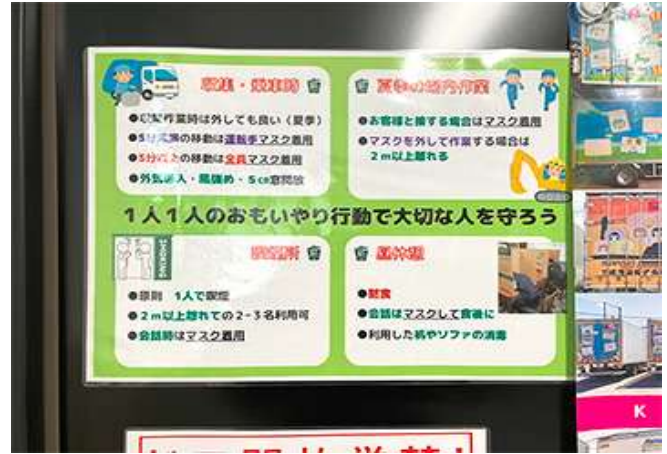


★感染症対策

2023年5月8日から、新型コロナウイルスの感染症法上の分類が2類から5類に引き下げられました。それに伴い、マスクの着用は個人の判断に委ねられるなど各種規制が緩和されています。しかし、強力な感染力と後遺症への懸念は弱まったわけではありません。弊社では今後も、感染症対策を続けます。



段ボール製のシールドを立てて食事。食事後はテーブル・椅子も消毒します。



社内ルールをポスターにして、目立つ場所に貼り、徹底化を図っています。



毎朝、受付カウンターやデスク・備品など、事務所内を消毒しています。



従来からの手指の消毒、マスク着用、手洗い・うがいの奨励なども、引き続きおこなっています。

□自然災害対応訓練

緊急事態の想定：BCP訓練

■実施日 令和7年10月11日

■実施場所: 会社内

■参加者 全社員

■実施内容:
大型台風発生を想定した机上訓練

■評価:

年々大型化する台風へ備え、『指示がなくても、若手社員のみで速やかな事前・事後対応ができる』行動手順の仕組み化を目的とした机上訓練を実施しました。1時間という限られた訓練時間の中、被害想定マップを用いたシミュレーションにより、具体的な行動フローの共有と明確化に成功した点は高く評価できます。毎年の台風対応で運用していくことで継続して手順のブラッシュアップを図り、被害最小化とBCP(事業継続計画)の実効性をさらに高めていく方針です。

■実施状況の様子

台風発生を仮定し、対応するための訓練。エリアマップなどを使用し、従業員の安全確保・意識向上、事業の早期再開・復旧、社会的信用維持、被害最小化を図るための各員の行動を確認した。



□その他社外活動など

● 2025/3/4

(株)エンタープライズ山要・(株)寝屋川興業が、(株)リクルート様主催「第11回 GOOD ACTION AWARD」最優秀賞を受賞いたしました。



● 2025/3/7

交野市AI循環式シャワートラックお披露目式
弊社もクラウドファンディングに協力

● 2025/4/16・17

全国産業資源循環連合会女性部
協議会 実践研修会参加(鹿児島)



● 2025/05/28

環境新聞記事
鼎談 能登半島地震、災害廃棄物処理や復興の現状
と今後 経験等を広く情報発信し、人々の意識啓発に
つなげることが重要

【出席者】

家村商店代表取締役社長 古山 幸一 氏
大阪環境カウンセラー協会BCP部門部門長理事
花村 美保 氏
弊社 山口 玉緒

● 2025/5/31

大阪環境カウンセラー協会総会

山口 玉緒 登壇

「能登半島視察から考える 災害廃棄物処理におい
て我々のできる事」

● 2025/7/12

トークセッション

「対話がつなぐ、命と未来～女性リーダーと共に創る
防災の共助～」(大阪・関西万博 カルティエウーマン
ズ パビリオン)

テーマ2「日本在住の外国人に対する安全確保の準
備」登壇



● 2025/11/16-20

環境新聞主催

「環境と福祉を考えるラオ
スツアー」参加

□代表者による全体の評価と見直し

実施日： 2026 年4月24日

【今回の評価結果と今後の経営視点】

今年度は『脱炭素・環境負荷低減』に向けたエコアクションが大きく前進しました。太陽光・蓄電池システムの共同購入事業へのエントリーや、バイオディーゼル・ボトルtoボトルリサイクルへの参画により、CO2削減の仕組みづくりに着実な成果を上げました。参画3年目の『戻り苗』の確実な返還や『安全運転マイルー
ジ制度』も社内にて定着しています。組織面では、3月に『第11回 GOOD ACTION AWARD 最優秀賞』を受賞しました。さらに8月のMG研修や11月のSWOT分析
を通じ、当社の『脱炭素への対応力』や『積み替え保管施設』が、業界課題を乗り越える新たな収益の柱(強み)であると再確認できました。チームのマンネリ
化という課題に対しても、リーダー選挙の導入や2026年スタートのチーム再編といった抜本的な改革を断行しています。次年度の『決算報告・全員経営』への
移行と合わせ、環境貢献と持続可能な事業成長を両立させる次世代経営の基盤を確固たるものにできたと総合的に評価しています。

環境経営方針

☒ 変更なし

☐ 変更有り

環境経営目標・計画

☒ 変更なし

☐ 変更有り

実施体制

☒ 変更なし

☐ 変更有り

◆SDGsに繋がる取り組み



※SDGsとは

SDGs(持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals:SDGs))とは、2015年9月に国連総会で採択された「2030年に向けて国際社会が持続可能な開発のために取り組むべき17の目標」です。環境問題が地球全体の課題とされるなか「廃棄物は資源」という考えのもと、社会課題の解決に貢献し持続可能な明るい未来の実現を目指しています。

弊社ではSDGsに繋がる施策を行っています。

施策内容のご紹介をします。

社会貢献活動

ロボランティア・サポート・プログラム

毎月一回の清掃活動を実施





1月



3月



4月



6月



7月



9月



10月



11月



12月

寝屋川市では「寝屋川市美しいまちづくり条例」及び「寝屋川市子どもの健やかな成長のための受動喫煙防止条例」に係るたばこのルールの啓発活動に力を入れています。

にも関わらず、現在もたばこのポイ捨てがあちらこちらで散見されます。

弊社ではこういった現状を鑑み、たばこのポイ捨て禁止の啓発活動の一助となるよう、吸い殻ポイ捨てアートを制作しております。

★こども110番運動に参加



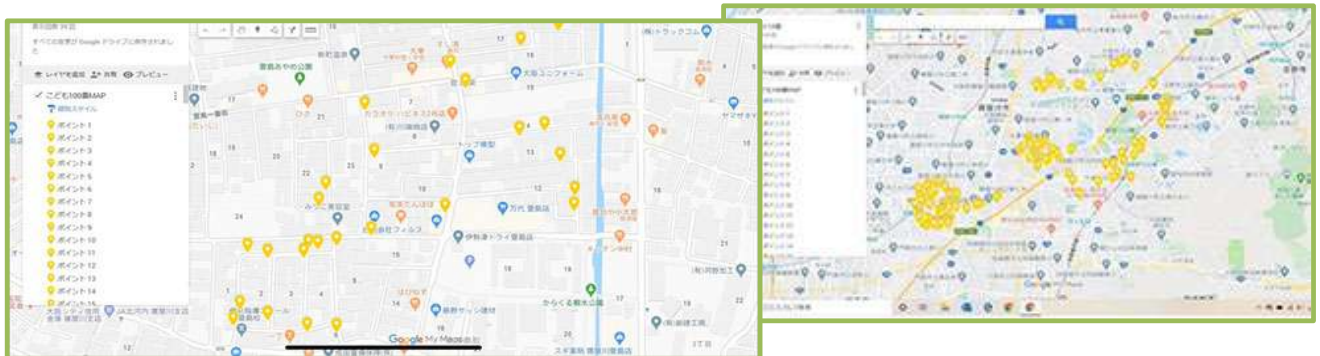
※こども110番運動とは犯罪等の被害に遭い又は遭いそうになって助けを求めてきた子どもを保護し、警察への通報等を行う「こどもを守るボランティア活動」の一つです。

こども110番の家と同じように、トラブルに巻き込まれそうになった子供が助けを求めることができるように、事業者の車両や官公庁の公用車などが「こども110番」のステッカーを貼ることで、子供たちの安全に配慮する運動です♪



当社ではパッカー車19台、コンテナ車15台、軽トラック1台、乗用車1台、合計36台にてこども110番運動に参加しています。左右ドアに目印のこども110番シールを貼り付けました。

各コースの「こども110番の家」仕上がりMAP



◆12月には市内を駆け回るサンタコスプレ



こどもステッカー目に入りました。

ゴミ処理サービスを通じて、笑顔を提供するを掲げている弊社での取り組みです。

収集車をXmasデコシールで貼り付け、作業員はサンタさんのコスプレで収集。

朝見かけられた際には、笑顔で手を振っていただき、お互いが笑顔になり、happyになりました♪

※安全に配慮しています。

★交野マラソン2025

地域活性化活動の一環として、交野マラソン2025に今年も協賛しました。



★エコドライブ

収集・運搬の際、環境対策に取り組んでいます。急加速・急発進の禁止、ムダなアイドリングをストップすることで環境に配慮した運転を心がけ、さらにタイヤの空気圧等の点検・整備を習慣づけることによって燃費が改善します。エコドライブは環境保全や経費削減だけでなく事故防止にもつながります。



定期的にエコドライブ講習を行なっています。



省燃費運転5つのコツ

- ムダなアイドリングはやめよう。
- 発進、加速はゆっくりと。
- 一定の速度で走ろう。
- スピードを控えよう。



社内にあるトラック全車両のサンバイザーに、5つのコツを表記したラミネートを張り付けました。

★空き缶リサイクル&大阪府マイツリー事業植樹

社員が弊社の自動販売機で買っている飲み物(アルミ缶・スチール缶)を分別し、リサイクルしています。リサイクルで得たお金は、社会に役立てるよう各種募金や寄付に使用します。

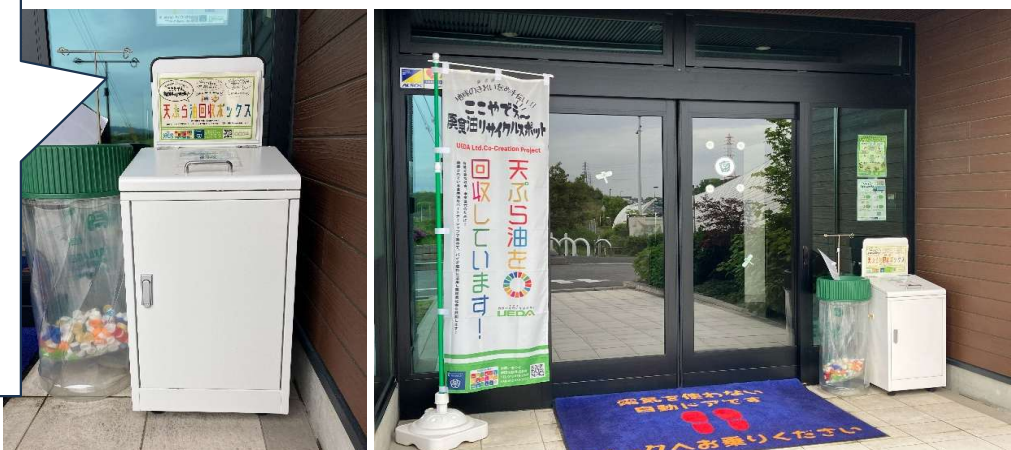


2021年は大阪府マイツリー事業植樹に寄付しました。協力会社(寝屋川興業)と代表取締役も合わせ6本植樹しました。



★天ぷら油回収ボックス設置

植田油脂株式会社の天ぷら油回収ボックスを設置しました。天ぷら油、サラダ油(賞味期限切れのものや、網目の通ってしまう程度の揚げかすが混入している廃油でも回収できます)を回収できます。



★Go!Me!ステーション(ダンボール・古紙回収)

2025年9月25日、資源回収スポットとして「Go!Me!ステーション」をオープンしました。ダンボール、新聞紙、雑誌等の古紙をお持ち頂くと1kgにつき2ポイント付与され、所定のポイントが溜まると景品と交換できます。



他にも 節電・節水はもちろんのこと、電力会社の選定を行い、環境に優しいを目標にしている会社を選ぶなど、日々なにか繋がることはないかと模索しています。

★こどもミュージアムプロジェクト

自動車事故撲滅を目標に掲げている『こどもミュージアムプロジェクト』に弊社も賛同・参画しています。今年もこどもミュージアム号として4tパッカー車1台に園児が書いてくれた絵をラッピング装着しました。

弊社ドライバーの自動車運転への意識改革はもとより、この車を見る後続車、並走車、道を行く歩行者の意識も変わり、交通事故減少とエコ運動、排気ガス削減につながると信じ、今後も『こどもミュージアムプロジェクト』に協力していきたいと考えます。



作品を提供していただいた「大阪誠昭会 寝屋の森こども園」様、「大阪誠昭会 成美の森こども園」様にもお披露目いたしました。



10月には、万博記念公園でこどもミュージアムフェスタが開催されました。子供たちが楽しく参加できるよう、オリジナルパッカー車とオリジナルキーホルダーを作るブースを設置いたしました。